

## 2 平成17年度からの繰越状況

予算の繰越しとは、経費の性質上または予算成立後の諸般の事情により年度内に事業が完了しなかったため、予算を翌年度に繰越して使用することです。

予算の繰越しには、主なものとして、1つは予算の経費の性質上、又は予算成立後の事由により当該年度内に支出を終わらない見込みがあるものについて、翌年度に限り繰越して使用することができる繰越明許と、もう1つは年度内に支出負担行為をし、避けがたい事故のために年度内に支出を終わらなかったものを翌年度に繰越して使用する事故繰越があります。

平成17年度からのこれらに該当する経費は、表22、図37のとおり、一般会計で繰越明許が約350億円、事故繰越が約26億円、また、特別会計で繰越明許が約46億円あり、これらの総額は約422億円となっています。

図37 平成17年度一般会計予算繰越の構成

(単位：千円)

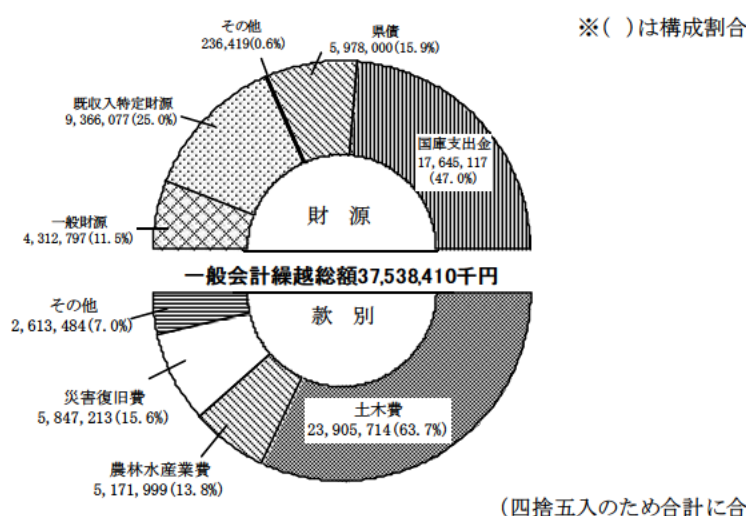


表22 平成17年度からの予算の繰越状況 (一般会計・特別会計)

(単位：千円)

区 分	繰 越 額	左 の 財 源 内 訳		
		既収入特定財源	未収入特定財源	一 般 財 源
繰越明許合計	39,613,511	10,427,975	24,872,738	4,312,797
一 般 会 計 合 計	34,984,783	9,349,377	21,322,608	4,312,797
総務費	616,554	68,890	30,962	516,702
民生費	652,043	2,000	139,522	510,521
衛生費	741,739	208,607	401,373	131,759
労働費	35,574	-	-	35,574
農林水産業費	5,149,014	1,445,292	3,366,260	337,462
商工費	87,736	63,300	-	24,436
土木費	22,804,451	7,422,289	13,026,511	2,355,652
警察費	17,101	14,000	-	3,101
教育費	462,737	125,000	29,492	308,245
災害復旧費	4,417,834	-	4,328,488	89,346
特 別 会 計 合 計	4,628,728	1,078,598	3,550,130	-
港湾整備事業	319,000	-	319,000	-
流域下水道事業	4,309,728	1,078,598	3,231,130	-
事 故 繰 越 合 計	2,553,627	16,699	2,536,928	-
一 般 会 計 合 計	2,553,627	16,699	2,536,928	-
農林水産業費	23,985	11,498	11,487	-
土木費	1,101,263	4,205	1,097,058	-
災害復旧費	1,429,379	996	1,428,383	-
合 計	42,167,138	10,444,675	27,409,666	4,312,797

(四捨五入のため合計に合わない場合があります。)